

# 令和6年度 第2回教務主任研究部研修会

今年度も昨年度に引き続き、浜松市内小中学校の主幹教諭・教務主任が集まり、充実した夏季研修会となりました。また、日頃考えていることなど、情報を交換する機会にもなり、2学期に向けて貴重な示唆を得ることができました。

【日時】 令和6年8月5日（月） 9:00～

【場所】 みをつくし文化センター

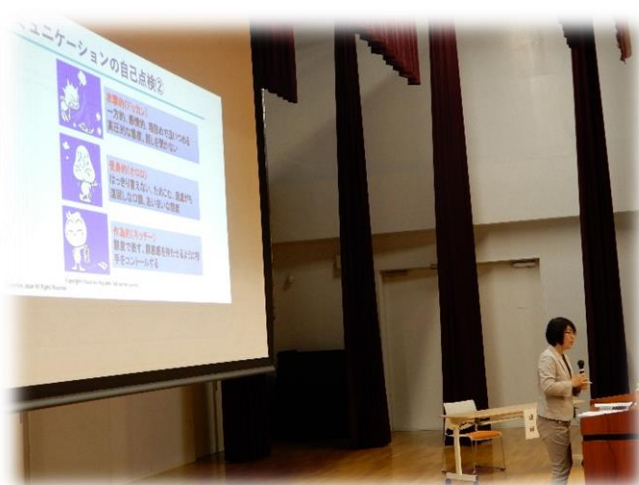
【内容】

## 1 講話

演題 「職員間のコミュニケーションをアサーティブに  
～言いにくいことを伝える技術～」

講師 NPO法人アサーティブジャパン認定講師

谷澤 久美子 氏



講話では、相手の考えや気持ちを尊重しつつ、自分の要望や提案を的確に伝える方法や、職場で大切にしたい、よりよい人間関係を築くスキルについて学びました。「アサーティブ（自分も相手も尊重した主張）」について、具体事例をもとに、ペアでの対話を通して考えました。参加型となっていたため、時折、先生方から笑顔が見られるなど、終始、和やかな雰囲気の中での講話となりました。「適切なコミュニケーションの考え方とスキルを理解し、自己理解を深めることで、メンタルヘルスケアにも役立てることができる」と谷澤氏から、教えていただきました。相手を尊重した伝え方のポイントを押さえ、実践していきたいと思う内容でした。

心理的安全性が確保された職員室のために、どのようなコミュニケーションをとっていくか、教務として何ができるか考え、意識を高めることのできる充実した時間となりました。

## 2 研修

テーマ「これからの教員の人材確保～志願者数と質の確保～」

講師 浜松市教育委員会教職員課主幹 平田 典久 氏



研修では、人材確保のための教育実習や学校インターンシップの進め方、さらに、適正な教員配置のための学級編制の管理について学びました。児童生徒数が「1」変わることで、学級数や配置される教員数も「1」変わることから、教務として「1の重み」を意識した、細心の注意をもって、学級編制表を作成するよう意識を高めました。

主幹教諭・教務主任としての力量を高めるために、大変有意義な研修会となりました。今後、さらに教育課程を工夫し、推進していきたいと思えます。

研修会を開催するにあたり、講師の先生方をはじめ、顧問校長の初生小学校 村松健史先生、北浜東部中学校 徳田弘子先生に御指導いただきました。誠にありがとうございました。

部長 三方原中 内山 靖行  
副部長 赤佐小 袴田 加奈子

